

こすもす保育園における自己評価 令和2年度

A: たいへんよい
 B: よい
 C: 一部検討を要する
 D: 改善を要する

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	評価の内容	評価	意見・改善策
保育目標について	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた目標を設定しているか	A	園の全体的な計画に基づき、子ども主体にねらいや内容を考える視点を基本とした。 新型コロナウイルス感染症の流行が続いたので日常の保育や行事等、見直す機会が多く職員間で話し合いを繰り返した。新年度に計画したようにいかない場面も多かったが、試行錯誤を繰り返しながら子ども達が安心できる環境を整えることができた。
	目標は、各施設や地域の特色を生かしているか	B	
	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか	B	
	目標は、前年度の反省を生かしているか	B	
	目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	A	
保育について	指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A	子ども一人ひとりの発達を理解し日々の生活リズムをていねいに積み重ね、基本的な生活習慣を身につけることができるよう見守り励ましていった。また、コーナー遊びを取り入れ、子ども一人ひとりが何をして遊びたいか自分で選び、友達と会話を深めて遊べる「主体的で対話的な深い学び」につながる環境づくりも常に意識した。
	保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか	B	
	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	A	
	素材・用具を適切に活用しているか	A	
	評価結果をもとに保育の改善に努めているか	B	
日課	1日の流れ（デイリープログラム）は現行でよいか	B	時系列で園児の登降園人数を把握して保育者の配置を考慮し、1日の流れが安定するようにした。
行事	行事の種類や実施回数は適切か	A	コロナ禍により行事全般の見直しの必要性を感じ、すべての行事をどのようにしていくか、保護者や職員の意見を取り入れ見直していった。うんどうかいや親子遠足は中止し、年長対象にこすもすまつり、年中長対象にさとらんど遠足を企画し、発表会は各クラス単位で保護者の参加は各家庭2名までとして行った。保護者に参加して頂く機会が減ったが、発表会では保護者に見守られ張り切る子ども達の姿が印象的であった。
	行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか	B	
	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか	B	
	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか	A	
	保護者の願いや意見を取り入れているか	A	

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件になっているか

項目	評価の内容	評価	意見・改善策	
経営・組織	分掌・体制	能率的・合理的な運営組織になっているか	B	保育や係の仕事等を通して職員同士がコミュニケーションを深め、一人で抱え込まず話し合える関係づくりを目指した。自分の意見を言うことが苦手な職員もいるので、少人数で分担することで話しやすい環境を作るようにした。
		職務内容が明確で、協働できる体制になっているか	B	
		職員の配置は適材・適所か	A	
		係りや仕事の分担・割り当ては適切か	B	
	運営	各種会議を適切かつ効率的に進めているか	A	クラス、リーダー、給食、行事委員会議は、適時行われた。行事の見直し等も担当の職員が積極的にアイデアを出し合い、子ども達の思い出に残る楽しい行事を開催することができた。
		職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか	B	
		打合せ回数、時間、内容は適切か	A	
	年齢別・クラス運営	年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	A	各クラスの担当保育者が、子ども達の実態に即して保育の目標を設定している。同年齢の活動を保障すると共に、時間帯によって異年齢で交流することもあるので、すべての職員が子ども達を理解し、年下の子を思いやれる温かい雰囲気作りに努めた。今年度はパソコンを導入し諸記録の負担を軽減したいと考えたが、パソコンの得意、不得意により、その負担度は軽減にはつながらなかった。
		年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか	A	
		年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	B	
		同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか	B	
		意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか	B	
		評価、資料（諸記録）を集積しているか	B	
	保健・安全指導	年齢別・クラス経営に活かされるような具体的保健対策を講じているか	B	感染対策として毎朝、チェックシートにて園児の朝の体温や体調確認を行った。又、感染対策の意識を高める為、園児と共に咳エチケットや黙食にも取り組んだ。コロナ禍で交通安全教室もなくなったので、ポスターを利用し園内で交通安全の約束を確かめたりポスターを玄関に掲示し周知を図った。
		避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	A	
		健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	A	
乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか		B		
研究・研修	園内研究・研修	研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか	A	外部研修に出かけることが難しいと判断し、園内でYOUTUBE研修を取り入れたり、研修委員が中心となって職員の見取りまとめ、園内研修を企画し、ゴム跳び、エプロンシアター作り、ままごと作り、エピソード記述、研修発表等を進めた。保育士の手作りのエプロンシアターは節分に披露され、ままごとは子ども達の人気のおもちゃとして早速、役立っている。又、その様子を写真に収めフォトカンファレンスに発展させた。
		園内研修の計画・運営は適切か	A	
		研究の成果を日常の保育に活かし、乳幼児の育ちに反映させているか	A	
		研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか	A	
	園外研修	各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか	B	
		各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか	B	

項目	評価の内容	評価		
情報について	乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか	A	個人情報の取り扱いについては、職員に周知し、重要書類は鍵付きロッカーにしまう、園から外に持ち出さない、USB やカメラデータの取り扱い等、徹底した。公文書は規定通り適切に扱っている。	
	公文書收受、発送、処理を適切に行っているか	A		
	各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか	A		
施設・設備	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	B	施設内外で危険を感じた場合は、すぐ改善するよう努めた。 施設の消毒を徹底し定期的に換気を行った。又、園内の遊具や用具も使用頻度を考えて配置し、定期的に見直して使いやすいように整理整頓した。	
	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか	A		
	不審者等に対応する周到的配慮を行っているか	B		
	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか	A		
経理 出納	各種会計を適正かつ適切に処理しているか	B	現金の取り扱いを少なくするよう努めた。給食費の徴収も銀行口座の引き落としにする準備を進めた。	
開かれた保育園づくり	地域・他施設との交流	他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか	B	新川小との交流は、コロナ禍の為、休止状態であるが、おたよりのやり取りは続けた。 姉妹園の新川西さくらこ認定こども園とは、大倉山、前田森林公園、こども園で交流する行事を計画することができた。保育者同士で事前に打ち合わせを重ね、当日は子ども同士が顔見知りになれ、楽しく過ごす機会になった。 感染対策にも気を付け、大型バスは2席に1名座るようにし、マスク着用を徹底した。
		他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、乳幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか	A	
		指導者同士が、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか	A	
		参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか	B	
		日常的に情報を交換し、それを交流活動に活かしているか	B	
	保護者支援	参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか	B	年少クラス対象のうたの広場の参観、年長クラス対象の ECC 英会話教室参観を企画した。平日で人数を制限したが、どの保護者もお忙しい中参加して頂け、集団の中でのお子様の姿を見て頂けた。 個人面談も希望者は随時行っていったが、希望する方が少なかったため、昨年のように全ての保護者と面談することはできなかった。 見学者は随時受け入れ、日常の保育がいつでも見られるようにしている。
		保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か	B	
		乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか	B	
		地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	B	

項目	評価の内容	評価	意見・改善策	
開かれた保育園づくり	子育て支援の推進	地域の子育てセンターとして、保育室等を開放しているか	B	子育て相談は常時受け入れている。 子育て支援として園開放の日を設定し、地域のお子さんや保護者が園を知る機会を設けた。 又、園児の保護者には日頃の様子を折に触れてお伝えし、共有することで安心して頂けるよう、話しやすい雰囲気づくりを心掛けた。
		「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか	B	
		職員による育児に関わる「子育て相談」は充実しているか	B	
		医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	B	
	情報の発信	園だより、クラスだより、ホームページ等で施設の情報発信しているか	A	園だより、クラスだより、ホームページを通じて情報を発信した。又、きっぷノートを取り入れ、保護者へ速やかに情報を届けるようにした。
		行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	A	
	外部評価	第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか	C	保護者からご意見、ご要望等あった場合は真摯に受け止め、職員皆で話し合い速やかに対応したいと考えている。 行事や保育の中で見直す内容も保護者の意見を取り入れるようにする。 (アンケート)親子遠足について・発表会について・紙おむつの持ち帰りについて
		地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	B	